

令和8年6月23日
(地独)青森県産業技術センター畜産研究所

「令和8年度家畜審査研修会」開催報告

令和8年6月10日(水)、畜産研究所を会場として、農業高校の生徒を対象とした県畜産課主催の家畜審査研修会が開催されました。本研修には、五所川原農林高等学校、三本木農業恵拓高等学校、柏木農業高等学校の3校から参加がありました。

我が県の畜産業は、全国有数の飼育頭羽数を誇り、畜産産出額は1,083億円にのぼり、農業産出額の約26%を占める重要な基幹産業です。しかしながら、近年は高齢化や担い手不足の影響により飼養戸数が減少傾向にあります。この状況を踏まえ、畜産に関心を持つ農業高校生に対して、大家畜の体型審査を学ぶ機会を提供し、本県畜産への理解を深めるとともに、後継者育成や就労促進を図ることを目的として本研修を開催しました。

研修では、肉用牛および乳用牛の体型審査にそれぞれ12名の生徒が参加し、座学と実習を組み合わせで行いました。参加した生徒たちは熱心に講義を受け、実際に牛に触れながら体型審査の方法を学び、貴重な経験を積みました。



肉用牛体型審査の座学



乳用牛体型審査の実習